



## 労働相談ティッシュ配布行動・街頭演説実施



2018年2月4日(日)10時30分～宮古市マリ  
ンコープドラ(ティッシュ配布)・小山田薬王堂前(街  
頭演説)行動を前日の大雪で大変な時にもものとも  
せず実施して頂いた。

今回の趣旨は2018年4月1日からの労働派  
遣法改正に伴い、申告すれば無期転換へ可能  
となることから、契約期間満了に伴っての不当  
解雇などへの対応で、2月15日～17日の3間  
「労働相談ダイヤルキャンペーン」のCMと周知  
を図るために宮古地協でこの日対応をした。

また、13日には宮古地協車にて、宮古市～山  
田町～岩泉町～田野畑村への街宣を実施広域  
に周知を行ってきた。!(^^)!



最初に畠山市議个から、次に竹花市議个と両議員共に現状の問題点など  
踏まえ宮古地域の労働環境改善が必要と声高に訴えて頂いた。



クラシ  
ソコア  
グ  
応援団!



皆様のご協力あ  
りがとうございま  
した。

ティッシュ入りチラシ  
45分で500枚! 8  
名で配布。無期転換  
のルールを周知で  
きました。!(^^)!

# 2018年2月1日宮古工業高校 「2学年就業観・勤労観育成講座」今でしょ!



2018年2月1日(木)14時40分～宮古工業高校にて、「2学年就業観・勤労観育成講座」の講演者として招かれ、2学年57名+保護者の方を前に現在の知りうる分野での講演を行ってきた。

講演としては、社会求める人材・知っておくべきことを中心にパワーポイントを使い、「現在の経済状況は?」「雇用状況について」「働くとは?」「覚えておいて!」など初任給や賃金・給与明細書の見方、現在の雇用環境状況、どのような人材を欲しがっているか、求人票の内容と現実、など労働相談事例なども含め就職者・進学者に役に立てるよう質問を投げかけながら行った。



大きな問題として取り上げられるのは、就職してから3年間で約40%弱の離職があること! 何故か? 「1位 仕事上のストレス」・「2位 人間関係がよくなかった」・「3位 労働条件・休日・休暇の条件がよくなかった」・「4位 賃金条件がよくなかった」・「5位 仕事が自分に合わなかった」・「6位 健康上の理由」などが上位を占めている。

そのことから、この2年生でいかに自分のやりたい仕事を見出せるか・コミュニケーションがとれるかが一番の課題! そのためには色々な情報など集め学習していくことが必須! **今でしょ!**

親は子離れすべきでしょ!

生徒さんの奮闘を祈ります。!(^^)!

## 連合岩手地方委員会・生活の底上げ実現! 2018春季生活闘争「開始宣言」!!

2018年2月9日(金)14時～盛岡ホテルニューカーリーナにおいて連合岩手「第42回地方委員会」・「2018春季生活闘争開始宣言」が行われた。

今回、復興実施計画期間最終年度しかしながら、未だに8,000人を超える応急仮設住宅等で生活を余儀なくされているなど課題は山積、連合岩手では課題解決に向けた取り組みを進めるとし、2018春季生活闘争では、「大手追従・大手準拠などの構造を転換する運動」「働き方の見直し」「包摂的な社会の構造」「人的投資の促進」「ディーセントワークの実現」をめざす闘いと位置づけ、社会の不条理に対峙し、とりわけ憲法「改正」を目論む安倍政権に敢然と立ち向かう闘いの重要性も再認識し、連合岩手・構成組織・地協・単組は一致団結し、「底上げ・底支え」「格差是正」「すべての労働者の立場に立った働き方」の実現に向けて最後の最後まで闘い抜こう!

として、地方委員会を締めくくり、上記を踏まえた2018春季生活闘争開始宣言では、八幡会長が、春闘勝利を誓い合い、力強くガンパロー三唱にて、連合岩手春闘開始を宣言した。



# 宮古地協青年委員会・宮古労福協共催「列島クリーンキャンペーン!」 日常生活に潜む環境問題! 「人のためにじゃない!自分のために!」

## 講師紹介



プロフィール

菅原 省司 氏(すがわら しょうじ)

1938年宮古市生まれ

日本大学理工学部・大学山岳部

山岳部時代より山の気象と雪氷に興味を持つ。のちに関心はヨーロッパ、ヒマラヤそして北極の雪と氷の研究へと広がる。

地球温暖化問題を考えるとき、素晴らしい地球と環境悪化の要因を知り、私たちの生活習慣やアウトドアでの環境教育を視野に入れて"北極からのメッセージ"として伝える。

1968年 日本大学グリーンランド遠征隊

1978年 日本大学北極点遠征隊

1989年 和泉雅子北極点遠征隊

北極点到達の成功で、夫婦ペア参加は史上初

(現在) 環境省 環境カウンセラー ('97年～)

岩手県 環境アドバイザー ('94年～)

岩手県 地球温暖化防止活動推進員 ('01年～)

宮古市 環境審議会会長 ('06年～)

山のカルチャースクール主宰

(有) 菅原商店 取締役

2008年6月 環境大臣 表彰 (地球環境の保全)

2010年秋 藍綬褒章(らんじゅほうしょう) 受賞  
(地球温高防止活動の推進)

(所属) 日本雪氷学会 日本山岳会

日本極地研究振興会

2018年2月18日(日)10時30分～レストランほりたを会場に2018列島クリーンキャンペーンを開催!

「日常生活に潜む環境問題」と題し上記経歴の宮古在住菅原省司さんを招き研修会を実施した。

地球温暖化だと言われているのに、日本列島は寒さと大雪が続いています。～寒波の原因～二酸化炭素(CO2)が及ぼす影響～環境で言う「緩和策」と「適応策」の違い～環境問題の意識は「躰(しつけ)」から～誰のための環境問題?など色々な角度から講演頂いた。

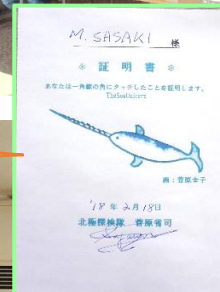
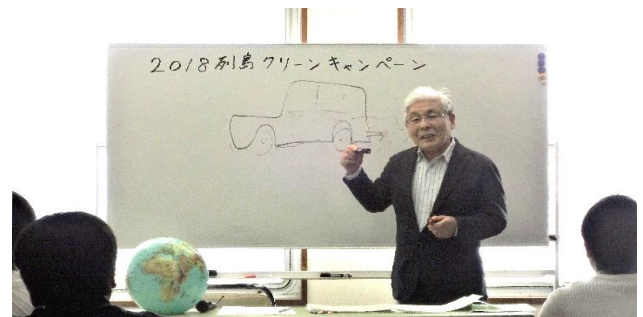
環境問題は「人のためにやるのではなく、自分のためにやるもの!」このままでいけば、環境悪化で普段の生活が困難になって行く!からである……とした。

グリーンランド走破した時や北極点到達したときの経験など踏まえた講演となった。

研修会最後には「一角鯨の角」を持参していただいた角を触る体験をさせてもらった。証明書発行!

研修会終了後には、別会場にて講師も含め、交流会を開催し、研修会では聞けなかった話などを交え参加者で盛り上がった。

命を守ることは…「アナログなんだよ」と明言を!



角にタッチ証明書を全員に発行!(^^)!



# 2018春季生活闘争「宮古地域討論集会」を開催 実質賃金問題?・働かせ方改革? 意思統一!



花輪議長挨拶の様子!

2018年2月21日(水)18時30分～宮古市シーアリーナ管理棟3階大会議室にて今年の方針説明を「2018春季生活闘争宮古地域討論集会」を開催し説明!

今年で5年連続の実質賃金マイナス、大手企業は軒並み最高益を出すなど、労働者と企業との格差が広がっている。

また、労働条件では、政府の言う「働き方改革」は実は賃金を3%上げる代わりに、企業に有利な「働かせ方改革」実現!を手土産的に進めている事は明白である。

連合としては、働く者の立場に立った改革を進めるために、**全体平均4%の賃上げを要求方針として金額では10,800円!**雇用形態間格差の是正として、**非正規労働者の労働条件の「底上げ・底支え」「格差是正」「均等待遇」の実現、さらには「誰もが時給1,000円」の実現、すでに時給1,000円越えの場合は37円/時間アップを目安に要求!**

働き方・休み方の見直し・取引の適正化など産業全体に関わる課題を労使で協議する。

中小組合の観点で、長時間労働の是正(36協定締結)を中心に過労死があってはならないために労使で適正時間をしっかりと協議すると同時に、職場における均等待遇実現に向けた取り組みも進める。

春闘に絡め政策・制度も両輪で進めることから、4月に行われる宮古市議会議員選挙で、竹花市議・畠山市議両市議を推薦し勝利に向けた取り組みもしっかりと構築し、政策提言の原動力として労働者の立場に立った活動を共にしていくことを誓い合った。



連合岩手八幡 博文会長より情勢報告!



連合宮古地協佐々木正人事務局長より  
2018春闘方針を説明!



畠山 茂市議より議会報告と決意表明!



竹花邦彦市議より議会報告と決意表明!



2018春季生活闘争・宮古市議会議員選挙勝利へ一丸となってガンバロー \ (°ロ\)(/ロ°) / で締めくくった!

